



2014-2015
25-10-298

会 長 管井 恵子
副会長 東 康彦・三原静江
書 記 井之上亮治
会 計 合志禎子

2015年 4月号

<http://gamohno.web.fc2.com/>



2014~2015年度主題

- 国際会長 (IP) Isaac Palathinkai (インド) "Talk Less Do More"
「言葉より行動を」
- アジア会長 (AP) 岡野 泰和 (西日本区) "Start Future Now"
「未来を始めよう、今すぐに」
- 西日本区理事 (RD) 松本 武彦 (大阪西) 「響き合い、ともに歩む」
To walk together,echoing each other」
- びわこ部部長 林 俊彦 (大津) 「みんなは一人のために、一人はみんなのために」
200 推進に向けて 一歩ずつ進んでいこう」
- 滋賀蒲生野クラブ第25代会長 管井 恵子「ワイズの源流を飲み、各々の花を咲かそう」**

今月の聖句

「すると、大きな地震が起こった。主の天使が天から降って近寄り、石をわきへ転がし、その上に座ったのである。」

ヨハネ20：23



4月の強調 YMCAサービス
『ワイズは、
YMCAスタッフ、ユースと手を取り合
て、共に活動し、共に成長しましょう。』
西日本区YMCAサービス・ユース主任
藤本義隆 (阿蘇クラブ)

蒲生野クラブの皆様こんにちは。今期のYサ・ユース活動はいかがでしょう？主任と言う役を通して、YMCAサービス・ユース支援について西日本区をまわりながら見てきました。各クラブの取り組まれている事業の素晴らしさを改めて感じました。私の想いは強調にもありますように、共に活動する事が大事だと思います。私は、ユースリーダーの出身で現在ワイズ歴8年目ですが、YMCA歴は13年になりました。私から見てYMCA(スタッフ)とユースの関係は、活動を共にし、一緒にいる時間を共有している分強い絆で繋がっていると思います。しかし、ワイズとの関係はどうでしょう。同じような強い繋がりはありますか？私は、あると思います。あると信じます。ワイズは、同じ想いを持ってYMCAやユースと共に活動しています。その中心には、青少年の未来(育成)を願って活動しているのではないのでしょうか。

私はユースリーダー時代に、全国YMCAリーダー研修会に参加した時、ユースリーダー同士で悩みやYMCA活動の問題に対して考える事が多々ありました。その研修会の中心には子ども達の為に、子ども達の成長を願っている私がいて、周りのユースリーダーも同じ想いでした。ユースリーダー達が子ども達の未来を願うように、ワイズはユース支援を通して若者の未来を願っています。その願いこそが、YMCAの誕生するきっかけとなった、青少年の育成であり、YMCAに関わる者の使命なのではないのでしょうか？



4月第一例会

2015年 4月 14日(火)
19:00~21:00
ホテルニューオウミ

(担当: Yサ・ユース)

司会: 大黒 真佐実 ワイズ
管井 恵子 会長

- 19:00 開会点鐘
ワイズソング
会長ご挨拶
ゲスト・ビジター紹介
会務報告
- 19:20 会 食
- 19:55 「次期に向けて」
2015~2016 役員
- 20:35 東北大震災支援ソング 「花は咲く」
- 20:40 H・アニバーサリー & H・バースデー
すまいる & スマイル ドライバー委員会
今夜のエピローグ 西川 みち子 ワイズ
YMCAの歌
(献金報告)
- 21:00 閉会点鐘 東 康彦 副会長
(例会レポート: 西堀 寛子ワイズ)

ユースやスタッフと共に活動・交流し、ユースを応援(支援)していきましょう。そして、応援されたユースがワイズに入り次の応援者になるような仕組みが出来る事を願っています。

例 会 出 席		B F ポイント		スマイル			
在 籍 者	17名	ビ ジ タ ー	0名	3 月	0	3月 ｽﾏｲﾙ	2,000
内 広 義 会 員	1名	ゲ ス ト	0名	累 計	0	累 計	56,000
出 席 者	13名	メ ネ ッ ト	0名	4月のテーマ YMCAサービス・ASF			
メ ー キ ャ ッ プ	0名	コ メ ッ ト	0名				
出 席 率	81.3%	前 月 出 席 率 訂 正	0%				



3月第一例会

2015年3月10日

スピリチュアケアを学びました



いつも感銘を受ける会長挨拶の後、YMCAへ今年度の支援金5万円が会長から大黒連絡主事に手渡されました。またBF献金達成賞のメダルも披露されました。

メインプログラムは西川みち子ウィズの「スピリチュアルケア」で「魂の苦痛を直視しながらその人らしい生を実現できることを課題とした援助をすること、危機にある人間の生を支えることである。」として昨今の事件から、「発達が熟さないで育ってきている子ども達や見守ってくれる存在があって、人は安心する。背後に虐待等も入る。」関係学者の話を紹介しながら扱う問題として、人生の意味(生きる目的)を失って

いる人達に灯台の灯になること、苦難の意味で悩んでいる人に支援を、罪悪感や後悔等で痛みを抱えている人や前世因縁、死後の天国・極楽浄土など死を意識して終末期医療を受けておられる人達について、語りに耳を傾ける、その人を丸ごと受け入れる、次は無いかも...、如何にして寄り添うかについて、ご自身の実践活動を交えながら話されました。最後に基本である「最後まで輝くように傾聴と受容が重要である。」と結ばれました。さすがに専門のお話で語り尽くせなかったと思いますが、私達にはこれからの生き方、死について考える貴重な時間でした。

【Text:Yoshie Kawahashi】



大黒 真佐美

前からやってみたくらいという思いはあるものの、なかなか始めることのできないことを今年に行いたいと思います。その1つは料理教室に行ってみること。野外料理や火起こしはできるものの、家庭料理は...という私ですので、遊びのひとつとして料理を身につけていければと思います。料理上手な女性!を長~いめで目指していきます。もうひとつは、YMCAでは整理整頓の鬼となる私ですが、自分の家はこれまでの人生の思い出と物が沢山あり、なかなか整理することができないものです。いまさらですが、断捨離を試みたいと思います。今年の抱負がいつ成果を見せるかが楽しみです(*^^)v



東 康彦

今年は、社長に復帰したことにより精神面でストレスがたまりやすくなると思うので、リラックスできる旅行や自己啓発の出来る講演会、ゆっくり休める温泉や映画等を時間を作って楽しみたいと思っています。ウィズの仲間みなさん、いろいろお誘いのお声掛けください。



三原 茂靖

夢のような地球一周の船旅では、オーシャンドリーム号の甲板で、よく水平線を見ていました。

自分の過去を思い出し、歩んで来た道のりのすべてに、神様の恵みが満ち溢れている事に、感謝。

日本に着いたら農園にハウスを建て、家庭菜園に専念しようと幻(ビジョン)を。そしてそれを発注しました。今はその夢が叶い、次なる夢(ドリーム)は健康に良い野菜を周年栽培する事です。



わたしの今年のチャレンジ!パートⅢ

井之上 亮治

「老いの一徹」「老いの繰り言」とか言うフレーズを感じる年齢になってる。やな響きのする言葉である。..が「老いの入舞」と言う言葉もある。晩年に最後の一花を咲かせる..の意味を持つ。ウン、これはイイ!..為には、健康でなくては始まらない。体力の衰え、頭脳の衰えをどこまで防ぎ、キープ出来るか?身体は鍛えてるつもりだが..頭脳のポリッシュアップは?..「学んで時に之を習ふ また説ばしからずや」..認知症防止の為に頭脳(アタマ)使わなければ!



蒲生野クラブ東日本大震災義援金 2015年3月末日現在 送料@130

前月までの献金	当月献金額	合計献金額	西日本区へ送金額	差引現在金額
32,381	2,201	34,582	11,494	23,088

ワイズの

285



東京武蔵野多摩クラブ
山口 直樹

1997年より5年間、とちぎYの創設した特別養護老人ホームでの仕事についていた。介護保険制度が始まる直前で、措置時代の最後の時であった。そこでの年寄りとの出会いは私にとって衝撃的であった。介護が必要である方たちが入居されているわけであるが、高齢者とのかわりが素晴らしく大きな出会いとしての時間となってきた。すぐに私のことを覚えられ、よく声をかけていただける方もいた。一番私に深い感動を得させてもらった方。車いすを

今回は、宇都宮東クラブの
金澤林子ワイズ を紹介します。



ご自分でこがれ、大変明るい女性。性格がよく、お年寄りにも職員にも大変好かれていた方であった。時間があると自室で絵(浮世絵の雰囲気のもの)を描いており、ボランティアや見学の人々が来た時にその絵をプレゼントして感謝の気持ちを表される。また、一緒に生活しているお年寄りに対して、今の境遇に対しても感謝しなければだめだよと諭すこともよくあった。怒ったりイライラしたりも一切なく、ホームでの生活を本当に楽しんでいただいていた方であった。戦争で夫と死別してから仕事をしながらごく平凡な生活をされていたとのこと。私はホームでの時間に、自分の目標とする高齢者を探すことであったが、(利用者の皆さんに怒られるかもしれないが)その方はまさに素晴らしい人間性を持たれていた存在であったのでその方が歩んできた人生に興味があったわけだが、何か素晴らしいことをする、社会に貢献するなどではなく普通に生きている中で一人一人が掴み取っていくものかと、ちょっと愕然としたことを覚えている。

そこでの仕事を公私ともに宇都宮東クラブの皆さんが、本当に支えてくださったことは大変大きな感謝であった。ワイズとの深いかわりがそこから始まった。ワイズの輪に感謝の今である。

2014年度 次期会長・主査研修会

次期会長 東 康彦 3月7日、大阪コンファレンスセンターで開催された研修会に出席しました。他のクラブの方々のはつらつとした姿を見て我がクラブの元気の無さに少しショックを受けました。長いクラブ活動の中には波があるといいますが、我がクラブは今、大波の底にいますのではないのでしょうか。いろいろと問題が出てクラブ会長のリーダーシップのもと、頑張っているはずなのですが、会長一人が頑張っても、クラブの本当の力とは言えません。メンバー数が少ないクラブでも元気のあるクラブはありますから頑張りましょう。この研修会において多くの他クラブの状況も知るこ

とが出来ました。次期の会長を引き受けるにあたって、クラブを元気にするという、いいアイデアをいただきました。会長の心構えとしては「気力・体力・張りのある声・笑顔で話す」等に努力をすることだと。そして、次世代のリーダーを育てることを再認識しました。我がクラブのメンバー減少という問題はどうかしらいいのでしょうか。親睦と研鑽の機会をたくさん考える・晴れた日は屋外で楽しむ・身近なところで感動や感銘を受けた時、委員会程度の小グループでも話を語り合う。このようにコミュニケーションを大事にすることを最大の課題としたいと思えたことが研修会の成果でした。

次期びわこ部Yサ・ユース主査 菅井麗子 「アラッ!もうこの時期なの?」という感じで、次期会長、主査研修会に、でかけました。蒲生野クラブ東次期会長とびわこ部Yサ、ユース主査の菅井の2人です。新大阪の駅にはワイズの旗をもって、出迎えられ、道の要所、要所にも、「こんにちは!ご苦労様」の声と共に笑顔とすばらしい「おもてなし」の心を感じました。受付をすませ、会場に入るとテーブルにキチンと席順が決められており、それは、各担当別になっていて、さっそく名刺を交換して「よろしく。よろしく。」の握手です。松本理事の開講点鐘、ワイズソングではじまりました。日程は、非常に細かい時間の区切りですが、LD委員の方々の手際よいリード、進行がきわだっていました。私は久しぶりのこの研修に参加したのですが、今回は、本当にこのLD委員さんの周到な準備と、組織力を素晴らしいと思いました。これこそが、ワイズの自

己研鑽の結果、実りなのでしょう。1日目はワイズとは、西日本区について、次期理事の方針、計画、各事業主任からの活動方針、休憩をはさんで、会長の責務、主査の責務、キリスト教理解について研修しました。夜には、おいしいお食事と交流、区大会、アジア大会、クラブの周年記念のアピールが行われました。2日目は、早天礼拝の後、YMCA理解についてレクチャー。午後は各部に分かれて、びわこ部は、坂井次期部長のもと、会長、主査が集まり活動方針や各クラブの状況などを、話し合いました。大津クラブのことは、残念ながらですが、びわこ部長歴代のテーマであり、念願であった「びわこネックス構想」、びわこ部200の実現のために力を結集したいと話し合いました。西日本区、部、と方向性が示されたものを各クラブにもちかえり、クラブの方針、活動計画に勢いを持って取り組みたいと決意を熱くし帰途につきました。

クラブ名	第一例会	第二例会
近江八幡クラブ	18日	
彦根クラブ	8日	
彦根シャトークラブ	2日	16日
長浜クラブ	9日	23日
草津クラブ	21日	
大津クラブ	11日	
滋賀蒲生野クラブ	14日	祝 7日

HAPPY ANNIVERSARY

3日 山田 祥子

26日 合志 禎子

HAPPY BIRTHDAY

1日 川橋 好栄

20日 岡村 瑞應



～ 3月役員会報告～

2015/3/3(火) 田中事務所

出席者：管井 三原(静) 東 合志 西川 三谷 川橋
田中 山田 井之上(亮)

【例会関係】

3月第1例会の件 3/10(火)19:00~21:00 HNO
MP「スピリチュアルケア」 西川ワイズ
各種最終確認

4月第1例会の件 4/14(火)19:00~21:00 HNO
MP「次期に向けて」 次期キャビネット

5月第1例会の件 5/12(火)19:00~21:00 HNO
MP「オリーブオイルのお話」

【クラブ関係】

- ・南4クラブ合同例会 日程を4/19(日)
各クラブへパンフ発送
登録費¥2,000は全額補助・第2例会扱い
- ・クラブ25周年記念事業検討・
ポロシャツ(少しグレードを上げて
再検討 グリーンをベースに丈夫な生地で・)
- ・きぬがさ事業所奉仕 3/8日(日)AM 廃品回収手伝

【YMCA関係】

・創立記念日2/10 イベント報告

【びわこ部関係】

- ・部 評議会 2/21 滋賀Y 報告 大津クラブの件他
- ・次期 会長・主査研修会 3/7~8 大阪ちさんH
- ・メネット事業「コクヨ工場見学」5/21に決定
愛荘町
- ・草津クラブ チャリティーコンサートの件
5/24(日) サキラにて
八幡Cと歩調を合わせる 協賛金など

【西日本区・国際 関係】

- ・第18回西日本区大会の件・1/10より 参加受付中
- ・第26回アジア地域大会の件・12/1より参加受付
- ・京都トップスクラブ20周年記念例会
4/5 ウェスティン都H
- ・京都エイブルクラブ25周年記念例会
5/16 京都Hオークラ
- ・岡山クラブ50周年記念例会
5/23 岡山国際交流C

・以上各種イベント案内

次回役員会 4月7日 田中事務所 pm19:30



新年度クラススタート!

蒲生野Ysの皆さんもご参加いただいているパソ
コンクラスから、英会話教室、ウクレレ教師室など、
大人の方向けのクラスがスタートしました。随時体
験にご参加いただけますので、何か新しいことに挑
戦してみませんか?

3月にバトントワリング教室発表会が行われまし
た。今年のテーマは
「アナと雪の女王」
です。皆がエルサや
オラフになってかわ
いくバトンを踊りま
した。このクラスも
4月からはなんと、
男性バトントワラー
による指導となりま
す。男女問わず、素
敵なバトン演技を披
露してくれること
を楽しみにしています。



リーダー卒業祝いを終えて

3月21日(祝)に11名のリーダーが大学を卒
業しました。YMCAでの4年間の活動を振り返り
スピーチする姿は、それぞれの成長した姿を見るこ
とができました。これから新しい道にそれぞれが進
まれますが、これまでの活躍に感謝し、彼らのこれ
からの活躍を楽しみにしています。
*ご協力いただきましたユースボランティア助成金
の一部より、卒業
リーダーへお祝いのプレゼントをお渡しいたしまし
た。ありがとう
ございました。

2015年度滋賀YMCA体制

2015年度の滋賀YMCA職員体制は以下の通り
となります。本年度もよろしくお願いたします。

滋賀YMCA本部 総主事 祝部 康二
本部会計 片岡 幸恵
近江八幡YMCA 川瀬由起子 佐伯 一穂
大黒真佐実 実藤 遥
國宗賢太郎 門池 洋子
彦根YMCA 徳田 望 古賀 琢士
藤本 洋子 大西美智子

2015年度より実藤遥を職員に迎えスタートいたし
ます。皆様からのご指導よろしくお願いたします。
予定

4月 8日 YMCA職員入職式
12日 野外活動クラブ例会
25~26 サッカー合宿
5月25日 夏キャンプ受付開始
31日 YMCA会員総会

YMCA休館日(閉館)のお知らせ

4月29日(祝)~5月6日(祝)の期間は
各YMCAが休館(閉館)となります。

From Editor 三寒四温から桜前線・開花宣言と
春がやってきました。暖かい日もあればまだまだ寒
い日もあり季節の変わり目は、健康に要注意!世界
を見れば怖い話もあとがたたず不安になりますが、
ゆっくり・ゆっくりお花見でも楽しみましょう
(^_^) そうそう!皆さんの今年の抱負!まだお忘
れではないでしょうか?さあ!ファイトです。